

## 田中副局長が来所しました



9月13日（火）に、田中副局長より着任のごあいさつをいただきました。

この度、副局長になりました田中と申します。当局は初めてでありますので各事務所を回りながら事務所のイメージや課題等を聞かせていただき勉強している最中です。

最近の公共事業、社会資本整備には4つのキーワードがあると思っています。安全の安、競争基盤の競、平和の和、美しいという喜び、略して安競和美と申します。

一点目の安は、河関係の防災と安全です。いざというときにしっかりと安全を提供する、また洪水時にはある意味で安心を提供するといった非常に大きな役目があると思います。国土交通省が安全のサービスをする最前線ということをご趣旨いただきたいと思っています。

二点目は、競争基盤の整備と思っています。これからは地域間競争や市町村合併後の隣町同士が互いに競い合い、切磋琢磨してより良くなっていくのが競争の原点であるかと思っています。地元と皆さん方との間で、お互いにキャッチ

ボールをする中で、その地域が必要としている社会資本をしっかりと割り出していくことが、地元の方が期待されていることではないでしょうか。

三点目の和というのは、地元の方と話を進めていくにはやはりお互いの信頼関係が重要ではないかと考えております。職場の中の和も当然ですが、地域の方々との間の和を形成することを是非やっていただければと思います。

最後に四点目の美しさ「美」でございます。先ほど所長から三春の春は三つの春が同時に来る地域だと聞きました。また、町自体も桜をキーワードに一生懸命取り組んでいる中で、やはり社会資本を整備し、サービスを提供するのが私どもの役目と思っています。そして、機能を提供すると同時に美しさも地元（地域）に対してどう提示していくのか、我々がこれから頑張っていかなければと考えております。国土交通省の中で「美」というものを目的として大きくすえたのは東北地方整備局が初めてであります。その方針が今、国土交通省全体の方針になり、景観サンプルや社会資本づくりの中に合わせて「美」という景観設計なども施行で始まっております。「美」に対する取り組みを各地整の先頭をきってやらねばならないと思っています。以上四点を申し上げましたけれど、皆様方が益々良くされまして、また所長からの提言を私も一緒に聞かせてもらいながら「強く美しい」という東北地方整備局のキャッチフレーズのように、東北づくりに頑張りたいと思います。

## 平成17年度 事故防止対策協議会総会を開催

9月29日（木）、三春ダム管理所事故防止対策協議会の平成17年度総会が開催されました。

はじめに、山下管理所長から開会のあいさつがあり、次に、事務局より平成16年度活動報告と、平成17年度活動方針案の提案があり、それぞれ承認されました。

続いて、三春警察署の原川交通係長より、交通事故防止に関する講話を頂き、最後に木村係長より、東北地方整備局管内の工事事故発生状況等について説明がありました。



事故や災害は、日頃の心構えが大切です。今年度も無事故で、一年を過ごせるよう、職員のみならず、請負業者の方々のご協力をお願いいたします。



## 「第2回 外来魚対応連絡会」開催

～より良い河川環境の保全を目指して～

国土交通省、福島県、阿武隈川漁業協同組合で構成される「外来魚対応連絡会」の第2回連絡会を平成17年9月12日に開催致しました。

この連絡会は、ブラックバスなどの外来魚の生息状況等に関する情報交換、一般住民や河川利用者に外来魚が及ぼす影響と、その対策の必要性に理解と協力を得るための啓発活動の実施及び、すでに生息している外来魚への対応方針等についての検討を目的とし開催しているものです。今回は、福島河川国道事務所による阿武隈川（上流管理区間）の外来魚生息実態調査についての中間報告など各機関による調査報告や「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」についての説明がありました。また、アンケートの実施と外来魚分布マップの作成を決めました。これは、福島県内におけるブラックバス類の分布状況（種類・状況・場所）を把握し、今後の対処方針・方法の基礎資料とするものであります。

### アンケートにご協力ください

アンケート調査期間：平成17年10月1日（土）～平成17年11月30日（水）

アンケート調査方法：福島河川国道事務所のホームページで実施します。

<http://www.fks-wo.thr.mlit.go.jp/>

三春ダム管理所ホームページからもアンケートに参加できます。

<http://www.thr.mlit.go.jp/miharu>

トップページにあるこちらをクリックしてください。



## うつくしま・みずウォーク2005 三春大会 開催

今年も三春ダム周辺を秋空の下、健康的にウォーキングを行い、自然に親しもうという「うつくしまみずウォーク2005・三春大会」が、去る10月1日に行われました。

管理所からの大会参加者は残念ながらおりませんでした。コース途中の中継点（ダム展望広場）で楽々コース（6km）参加者に対し、ダムの説明をさせて頂きました。

説明の内容は「ダムの役割及び水質対策設備」と小規模な説明とさせて頂きました。

何分にも皆さんばらけていらっしゃるということで、5、6分の説明を繰り返し実施する事となった訳です。

短い説明の中でも、あれは地下水？（浅層循環の泡を見て）等々疑問に思っていたことの解決に多少なりとも答えられたかと

自画自賛しております。

しかし、一番感心させられたのは、終盤に10kmコースを回ってきた方達の元気なこと、説明者より明らかに年齢は上と思われるのですか、体力は私の方が明らかに下回っているようです。

来年は参加者としてがんばろうかと思う反面、やっぱり説明者の方が楽でいいなと思ってしまう筆者でした。（反省・・・）



# La Festa Mille Miglia 2005



1927年イタリア生まれのクラシックスポーツカーの祭典、今回で9回目を迎える「ラ・フェスタ ミッレミリア」のチェックポイントに今年初めて三春町が選ばれました。10月2日の夕方、さくら湖周辺の滝地区駐車場に1920年～1960年代のベントレーやアルファロメオ、フェラーリなど108台が集結し、駐車場内では20m～70mの各コースを規定時間内で走行する競技も行われました。参加者の中には、堺正明さんや近藤真彦さん、西田ひかるさんなどの有名人もいて多くのファンが声援を送っていました。



## メダカ観察日記 Part 4

(メダカ観察日記 Part 3のつづき)

卵を見つけてから2週間が経過、卵をぶら下げた親魚は水槽を写した翌日には卵を下げておらず、浮き草の根に付いていた卵もそのまま・・・

水温は18℃位あるし、なんで<sup>ひか</sup>孵化しないの  
だろう？と思い始めた17日後、ついに誕生!!! 著者の目には2匹しか見えませんが、3匹・4匹・はたまた6匹だという人まで出現。なぜなら生まれたては本当に小さく、髪の毛の先っぽに玉が2個付いた全長2mm、全幅計測不能サイズなんですもの・・・

しかし、翌日からは注意深く観察すると、日に日に子メダカが増えているみたいに感じます(その日によって増えたり減ったり、とにかく見えづらいものですから)。

さあ、今度は餌の心配です。前出目高遠郎氏の著書によれば、生まれてしばらくは栄養を蓄えた球を抱えているが、その後はプランクトンを食べるようになるとのこと。子メダカを更に観察すると、殆どの子メダカは球がしぼんだ状態に「まずい、せっかく生まれたのに飢え死にさせてしまう」、普通ならばプランクトンなんて簡単に手に入らないところですが、そこは「さくら湖の水でメダカを育てるプロジェクト」、

さくら湖内巡視の際、ボートの脇にプランクトンネットをセットすれば、即、生き餌がいっぱいです。

餌を(ここでの餌は動物プランクトン、ミジンコなんかですね)入れて様子を見ると、「嘘～」餌の方が大きいではないですか!!! さすがにアメリカンコミックの様に逆に食われてしまうことはないものの餌については振り出しにもどされた。

コンセントレ～ション・・・親メダカに与えている餌は乾燥ミジンコ=動物プランクトン、生き餌では磨り潰して与える(散布)は難しいけれど、乾燥しているのならば容易では? 早速試験室にて乳鉢(すり鉢の小さい奴をイメージしてください)で磨り潰し微粉末にして子メダカ水槽へ・・・「やった～」小さな小さな子メダカが、更に小さな乾燥微粉末ミジンコを食した瞬間喜びもひとしおでした。

更なる苦勞が生き物係を襲うお話はまた次号で



メダカのおなかに卵がついているね





## ミーちゃん&れんくんの なぜ?なに?さくら湖



Q.さくら湖周辺にはどんな生物が生息しているの?

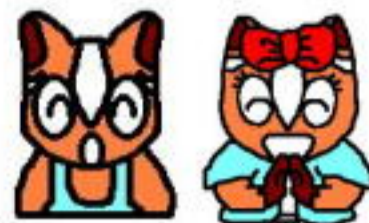
A.三春ダムのキャラクターになっている「ハクビシン」などの哺乳類をはじめ、鳥類、昆虫類、両生類、爬虫類、魚類とそれぞれ種類は豊富ですが、この地域は比較的浅い山地、丘陵地であるため、クマなど大型の動物は生息していないといわれています。

- ・哺乳類(14種)ーハクビシン、テン、キツネ他
- ・鳥類(94種)ートビ、カワセミ、アオサギ、イワツバメ、川鶴、ヒロドリ、シジュウカラ、キジ他
- ・昆虫類(2071種)ーカブトムシ、ノシメトンボ他
- ・両生類(10種)ーアマガエル、ウシガエル他
- ・爬虫類(9種)ートカゲ、アオダイショウ、ヤマカガシ他
- ・魚類(20種)ーコイ、オイカワ、トウヨシノボリ他



ハクビシン

三春ダムのキャラクターになってます



### 自然観察ステーションからのお知らせ

#### ●星を見る会●

午後7時～午後9時

11月11日(金)、19日(土)、25日(金)  
・火星特集ー11月1日(火)～11月5日(土)

#### ●岩石観察会●

11月12日(土)午前10時～午後0時

三春の地質を知るために、町内の岩石を観察します。

#### ●秋の探鳥会●

11月27日(日)午前9時～午後0時

郡山市五百淵公園で、三春町内とは異なる環境での野鳥を観察します。

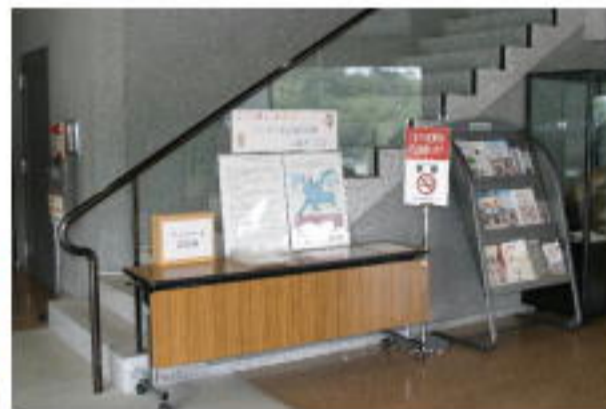
ー お問合せは ー

さくら湖自然観察ステーション 0247-61-1546  
三春交流館まほら 0247-62-3837

### 資料館からのお知らせ

#### アンケートにご協力ください

さくら湖(三春ダム)では、水道水源の保全や、湖面および周辺の快適な利用に向けて、水質保全対策を進めています。今後の取り組みの参考とするためにアンケート調査を実施しています。資料館の1階と2階の階段近くに設置していますので、みなさんのご意見やさくら湖(三春ダム)の感想、疑問等お気軽にお答え下さい。



三春ダム資料館では、1階展示ギャラリーに  
展示する作品を募集しています。

詳しくは、水質係までご連絡ください。  
お待ちしております。

### 9月の見学者

- 9月4日(日) 田村市立芦沢小学校  
5年生親子(32名)
- 9月8日(木) 宮城県角田市西根公民館(30名)
- 9月8日(木) 田村市常葉町 中央婦人学級  
(15名)
- 9月9日(金) 双葉郡浪江町立浪江小学校  
4年生(117名)
- 9月17日(土) 田村市立西向小学校  
4年生親子(26名)
- 9月26日(月) 分水北親会(新潟より)  
(26名)
- 9月28日(水) 郡山市立朝日が丘小学校  
4年生(136名)

**編集後記** さくらの公園の木々も赤や黄色と色鮮やかに紅葉し、日々色を増してきています。さくら湖には、今年もカモたちの姿がチラホラ見え始めました。秋を感じにさくら湖周辺を散歩してみませんか!

石井

### 編集・発行

国土交通省  
東北地方整備局  
三春ダム管理所

皆様のご意見や情報の提供を  
お待ちしております。

〒963-7722  
福島県田村郡三春町大字西方字中ノ内403-4  
TEL0247-62-3145 FAX0247-62-3170

ホームページアドレス

<http://www.thr.mlit.go.jp/miharu/>